

逆極性ネフエロメーター Mini-IMAP

Inverse Polar Nephelometers

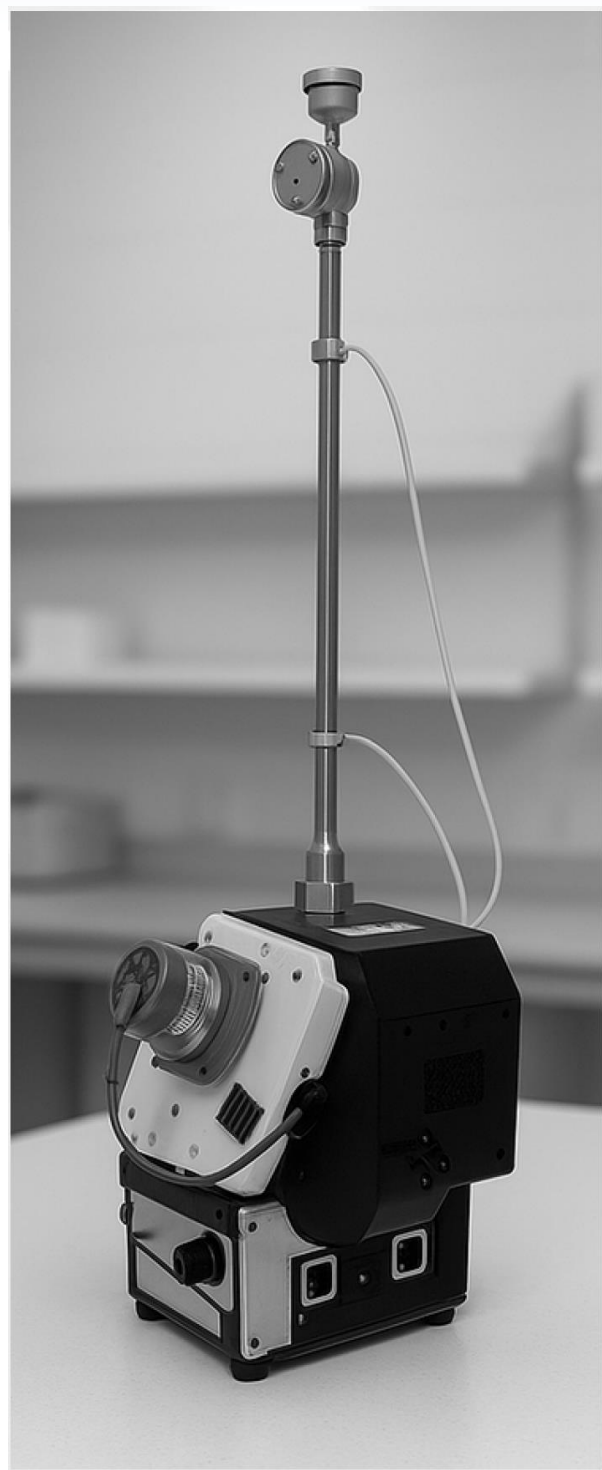


Mini-IMAP は、大気中の微粒子の詳細な特性評価のために設計された、中価格帯の単一波長ポーラーネフエロメーターです。GRASP データインバージョンアルゴリズムと組み合わせて使用すると、粒径分布、PM2.5 質量濃度、粒子の位相関数を取得することが出来ます。

このシステムは、粒子の空気力学的分離を達成するために、サイクロンインレットとフィードバック流量制御機構を統合しています。この構成により、PM1 から PM10 までの複数の粒径のデータ収集が可能です。コンパクトなサンプリングチャンバーとシステム全体の効率性による、高速応答時間と短時間の測定サイクルにより、リアルタイムまたはそれに近いスパンでの分析に最適です。

空気力学的および光学的粒径測定を組み合わせることで、Mini-IMAP は、衛星ベースの光学エアロゾル観測が呼吸器系への沈着に影響を与える空気力学的粒子サイズにどのように対応するかを示す貴重な情報を提供します。

この装置は、 10° ~ 160° の 10 種類の角度で散乱測定をします。標準的な動作波長は 515nm です。オプションで 405nm (青) と 638nm (赤) を選択できます。



株式会社プリード キップ&ゾーネン日射計 ギル社超音波風速計 メットワン社 他

本社 〒197-0802 東京都あきる野市草花 1117

技術研究所 〒197-0012 東京都福生市加美平1-26-8 笹本ビル

TEL:042-539-3755 FAX:042-539-3757

URL: <https://www.prede.com/> <http://www.nissyakei.com> e-mail : sales@prede.com



+新しいソフトウェア

Mini-IMAP のリリースに伴い、これらの機器は現在、プロセスを簡素化し効率化する更新版ソフトウェアで動作し、GRASP アルゴリズムとのシームレスな統合を可能にすることで、回収効率の向上と測定プラットフォーム間の互換性を確保しています。



測定機能

- 5分ごとの完全な粒径分布測定
- 粒子質量
- 全位相関関数
- 粒子の実質的屈折率
- 球面度係数

推奨用途

私たちは、微粒子特性の詳細な理解のためにミニ IMAP を推奨します。その独自の気動式的および光学的なサイズ測定の組み合わせにより、衛星と地上ベースの測定を大気質研究のために接続するのに使用できます（5 分間）。

仕様

寸法：30 x 25 x 36cm インレット

高さ：102cm

流量：1.5~11LPM (BGI インレット) ;
2.0~15.3LPM (Alaric インレット)

データ：内部保存領域に保存。

Ethernet / RS232 / RS485 / WiFi (add-on) 経由でのリアルタイムアクセス

ガスの校正：CO₂ とクリーンエアは 3~6 ヶ月ごとに実施してください。

電源：AC120V または 240V (50-60Hz)

100W での動作が想定されています。ピーク時における推定値は 150W です。

時間分解能：1 分平均（推奨）；15 秒平均（最小）。

測定された角度範囲：10° の視野角

10, 19.5, 36, 53, 71.5, 90, 108.5, 126.5, 144, 160.5 (度)

瞬間的な視野角 < 7.5°

波長：515 nm（標準）、405 nm または 638 nm のオプション。

サイズ測定：独立した光学式および空力式サイズ測定

空気力学：4 つのサイズ別集塵容器を選択し、PM₁₀ まで対応（5 分ごとに可能）